



ふれあいコンサートでプロのヴァイオリンを聴き入る児童
(5月28日 吉田小学校民谷分校)

2011

7

No.80

CONTENTS

- 2 雲南夢ネットでは7月19日から
アナログ放送のチャンネルが変わります
- 3 雲南ニュース
- 6 市役所新庁舎建設、組織機構見直しの検討始まる ほか
- 8 ふるさとウォッチング
- 10 雲南病院だより
- 12 わが家のホープ ほか
- 14 雲南市犯罪のない安全で安心なまちづくりに向けて ほか
- 16 こんにちは、保健師です。ほか
- 18 市役所からのお知らせ ほか
- 27 ヤマトノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る シリーズ④
- 28 7月のイベント

市

Public Relations

報

うんなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

雲南夢ネットでは7月19日から

アナログ放送のチャンネルが変わります！

ケーブルテレビを視聴されている世帯のみならず

デジタル変換開始のお知らせ

雲南夢ネットでは、総務省からの要請を受け、アナログ放送終了後も地上デジタル放送波をアナログ形式に変換して各家庭にお届けする『デジタル変換』を平成23年7月19日より平成27年3月31日までの間実施します。

取り付けしなくても、平成27年3月31日までの間は今までお使いのアナログテレビがそのまま使えます。

「ご注意ください」

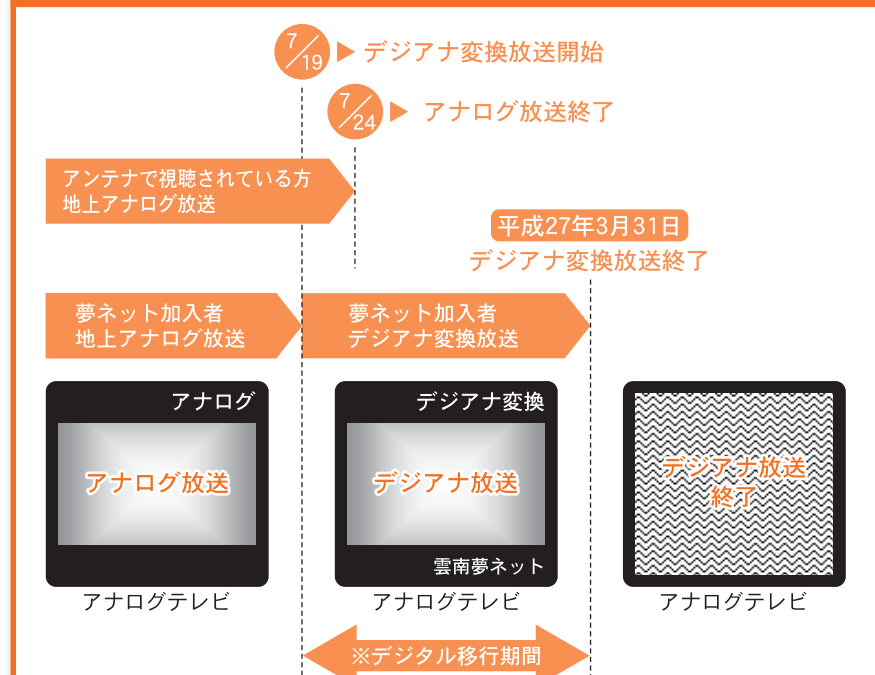
- テレビ画面は、上下に黒い帯が入り、ひと回り小さくなります。
- 地上デジタル放送の電子番組表、データ放送は使えません。

視聴できるチャンネル

視聴エリア チャンネル	大東町・加茂町 木次町・三刀屋町		吉田町・掛合町
	1ch	日本海テレビ	
2ch	NHK-Eテレ (NHK教育)		
3ch	NHK総合		
4ch	広島ホームテレビ		
5ch	NHK-BS1		
6ch	山陰放送		
8ch	山陰中央テレビ		
9ch	雲南夢ネット自主放送		
10ch	お天気チャンネル		
11ch	NHK-BS1		
12ch	NHK-BSプレミアム		

※アナログテレビのチャンネル番号は変更となりますのでご注意ください。
 ※チャンネル設定の必要はありません。
 ※NHK-BS1及びNHK-BSプレミアムを視聴するためには、別途NHKと契約が必要となります。

デジタル変換スケジュール



【問い合わせ】 雲南夢ネット木次局 ☎0854-42-5800

雲南夢ネット 検索

雲南

UNNAN NEWS

ニュース

尾原ダム周辺地域活性化

道の駅『おろちの里』オープン

さくらおろち湖を間近に臨む国道314号沿いに道の駅『おろちの里』が

完成し、5月15日に竣工式を行い、関係者とともに祝いました。

道の駅は、地元のNPO法人ふる里雲南（木次町湯村）が管理運営。農産物直売所は、地元で採れた野菜や山菜などが店いっぱい、農家レストランでも地元で採れた食材をふんだんに使った田舎料理を提供し、地域の魅力を発信しています。道の駅『おろちの里』斉藤文隆駅長は、「この道の駅から地域の活性化に繋がっていききたい」と語っていました。

尾原ダムの周辺地域活性化対策の一環として、島根県と雲南市が共同で、昨年から着工し、総事業費は3億2千万円、木造平屋建て延べ床面積360㎡。自然エネルギーの地中熱を利用した地熱空調システムや薪ストーブを採用し、環境負荷の低減を図った設備としています。



企業立地計画の認定証を交付 雇用創出に期待

企業立地計画認定証の交付式と覚書への調印式が6月5日、市役所で行われました。

速水市長は、「これからは雲南市は、企業誘致、産業振興に全力を傾注する」と語り、各社へ感謝を述べると、セイコー電気株式会社 樋口京子代表取締役は、「これからは、メイドインチャイナからジャパンに変え、確かな製品づくりを行いたい。地元の雇用創出に少しでも協力したい」と意気込みを語りました。



左からセイコー電気株式会社 樋口京子代表取締役、島根イーグル株式会社 高瀬一明代表取締役社長、速水市長、有限会社メイコー 原昭久代表取締役、株式会社メディアトライ 向知文代表取締役

会社名	島根イーグル株式会社	セイコー電気株式会社	有限会社メイコー	株式会社メディアトライ
代表者名(敬称略)	代表取締役社長 高瀬 一明	代表取締役 樋口 京子	代表取締役 原 昭久	代表取締役 向 知文
立地場所	掛合町多根 212-3	掛合町多根 488-1	木次町里方 1107-6	木次町里方 1107-11
新設・増設の別	増設	新設	増設	新設
事業の内容	カーエアコンのコンプレッサー用シール等製造	LEDイルミネーション及び照明器具の設計製造・検査及び修理	輸送用機械器具製造・検査	音声告知放送システム受信機の電気電子部品製造・販売

雲南市は、合併してから6年半の間、22社に認定証を交付し、今回認定したのは次の4社、投下固定資本総額(※1)は、約4億3千万円となります。

※1 投下固定資本総額とは、企業の立地を行うのに必要な土地、家屋または償却資産の取得にかかる経費の総額です。

ケーブルテレビに加入されていない方へ

地上デジタル放送のことわからない、困ったことは、お気軽にデジサポ島根へ相談してください。

【問い合わせ】 デジサポ島根 ☎0852-3515411

地域力向上フォーラム

だれもが分かりやすいまちづくり計画を

今年で6回目となる地域振興補助金活用事業報告会『地域力向上フォーラム』が6月4日、チェリヴァホールで行われ、市内外から200名が参加しました。

フォーラムでは、始めに島根県海士町職員、西上ありささんが『自分たちのまちは、自分たちの手で!』と題し講演を行いました。総合振興計画を手掛けた西上さんは、過去、行政主体で作成した計画は、住民へ浸透しなかつ

たため、若い人やグループなどに参加を求め、住民主体で計画を作成したことを振り返って「できないことを計画に盛り込んでも、夢としかならないので、私がやりたいこと、私ができること、社会が求めていること、この3つが重なる部分だけを計画にしていけば現実的に行動に移しやすい計画となる。一緒に形にしていける仲間をつくり、支援者を見つけることが地域の計画では重要である」と語りました。



パネルディスカッション

コーディネーター 西上ありささん（海士町教育委員会地域共生課）
 パネリスト 藤原 博さん（掛合自治振興会地域マネージャー）
 周藤 明美さん（西日登交流センター主事）
 野中 浩一さん（フリースクール松江未来塾 駅南校経営）
 島山 正人さん（島根県中山間地域研究センター 里山プランナー）
 三宅 智子さん（島根大学生 学生グループ「絲の会」）

後半のパネルディスカッションでは、『住んで幸せ!』そんな地域を目指す地域のデザインづくり』と題し、西上さんを含む6人が登場。振興計画を作成した周藤さん、島山さんが作成までの経過や苦労話をし、これから作成する藤原さんたちからの質問に答えていました。最後に藤原さんは「これからは若い人を取り込んでいくことがキーポイントである」と語っていました。

雲南市災害時要援護者避難支援事業

『だんだんと地域に広がる 共助の輪』をめざして!

昨年度から本格的に実施となった災害時要援護者避難支援事業の推進を図るため、6月7日、チェリヴァホールの大会議室で「モデル事業情報交換会」が行われました。

昨年度、モデル地区としてこの事業に取り組まれた「躍動と安らぎの里づくり鍋山」秦美幸会長と「多根の郷」永瀬晃会長が活動報告を行いました。秦会長は「いろんな団体の代表を取り込んで行ったため、23年度に繋げるこ



とができた」、永瀬会長も「地域全体で行った防災訓練は、人の命を守る安全安心な地域づくりの一端を担うもので地域のみなさんに大変喜ばれた」とモデル事業を終えた成果を語りました。

今年度、この事業に取り組む下熊谷ふれあい会、斐伊地域づくり協議会、田井地区振興協議会、波多コミュニティ協議会の4つの団体へ「モデル地区指定」と記されたプレートとこの事業の合言葉である「だんだんと 地域に広がる 共助の輪」をモチーフにしたのぼり旗も配布。下熊谷ふれあい会小田川憲男事務局長は「東日本大震災を受け、住民の防災意識が高くなってきている。当地区でも救命や防災など講習を受けたが、それ以降なにもしていない。今回のモデル事業を契機にそれぞれの講習を地域福祉に結びつけていきたい」と決意を語りました。

当日は、地域自主組織役員、交流センター職員、民生児童委員など関係者100人が参加しました。

「スパイスのまち雲南」研究会設立総会

日本一のスパイスのまちづくりをめざして

6月3日、加茂文化ホール ラメールで「スパイスのまち雲南」研究会設立総会がありました。

平成22年12月に島根県とイオン株式会社との間で包括業務提携協定が締結されました。この協定の一環として、雲南市のスパイス製品の販路拡大をめぐり、イオンリテール株式会社を含めた、市商工会、JA雲南、うんなんスパイスプロジェクトの5団体による「スパイスのまち雲南」研究会を設立することになり、設立趣意書を交わしました。

総会では、イオンリテール株式会社 執行役員 エリア政策推進担当 松巾幸一さんが「自然豊かなまち、日本古

来の文化を添えて全国に紹介していきたい」とあいさつ。また、うんなんスパイスプロジェクト 代表 松尾透さんが「日本一のスパイスのまちにしていきたい」と決意を述べました。

続いて、『うんなんスパイスプロジェクトの取り組みについて』と題した研修会では、松尾代表がこれまでの経緯や取り組み状況を説明しました。

なかでも、ヤマタノオロチ神話からヒントを得て「オロチの爪」と多付け、商標登録した大型唐辛子は、新たな特産品として期待されています。「お客さまの目線にたった商品開発・企画へ」、二気力でホットなまちに、永く継続的な取り組みにしていきたい」と今後の展



左からうんなんスパイスプロジェクト 松尾透代表、イオンリテール株式会社 エリア政策推進担当 松巾幸一執行役員、速水市長、雲南農業協同組合 吾郷生善代表理事組合長、雲南市商工会 成相克道会長

開についても話しました。

市長コラム

雲南の恵み

雲南市では今、食のまち、歴史のまちと言えば雲南市、雲南市と言えば食のまち、歴史のまちといった具合に、雲南市のそうしたイメージがピーンとくる雲南ブランド化プロジェクトに取り組んでいます。

食の幸を活かす具体策としてはスパイスプロジェクト、スイーツの杜プロジェクトがスタートしていますが、こうしたこれまでの取り組みを踏まえ、6月3日に「スパイスのまち雲南研究会」が発足しました。雲南市産の山椒や唐辛子、特に商標登録した大型唐辛子「オロチの爪」などを活かし、生産、加工、販売の拡大をめざそうとするものです。イオンリテール株式会社、JA雲南、雲南市商工会、うんなんスパイスプロジェクト、雲南市が参加し、日本一のスパイスのまちづくりをめざします。

また、6月4日にはチェリヴァホールで「自分たちの地域は自分たちの力で良くなっていく」ことをめざしたフォーラムが開催されました。スパイスのまちづくりも自分たちの地域づくりも人、絆、縁があってこそです。笑顔あふれる地域の絆、世代がふれあう家族の暮らし、美しい農山村風景、多彩な歴史遺産、新鮮で安全な食と農は、雲南市ならではの恵みです。

そうした恵みに気付くことこそ雲南市創りのスタートと思います。



県さくらおろち湖自転車競技施設から道の駅おろちの里へ自転車で移動する市長（5月15日 県さくらおろち湖自転車競技施設竣工式）

市役所新庁舎建設、組織機構見直しの検討始まる

雲南市新庁舎建設 市民検討委員会

本年2月に作成された「雲南市新庁舎建設基本計画(案)」を検討するために雲南市新庁舎建設市民検討委員会が6月1日、開催されました。

検討委員は、識見者、市民代表、団体代表など20人で構成し、藤井副市長から委嘱状が交付されました。

第1回の会議では、委員長に丸田誠委員(学識経験者)、副委員長に永瀬晃委員(市民代表)が選出され、新庁舎建設基本計画(案)の説明がありました。

雲南市行政組織 見直し検討委員会

総合センターのあり方を検討するために雲南市行政組織見直し検討委員会が6月3日、開催されました。

検討委員は、識見者、市民代表、団体代表など20人で構成し、藤井副市長から委嘱状が委員へ交付されました。

第1回の会議では、委員長に岡田盛行委員(市民代表)、副委員長に武田弘委員(市民代表)、毎熊浩一委員(学識経験者)が選出され、行財政改革の取組、財政計画、定員管理計画の説明がありました。

今後、月1回程度委員会を開催し、建設基本計画(案)について検討していくことになります。

管財課
☎0854-40-1025

今後、月1回程度委員会を開催し、総合センターのあり方及びサービスの代替措置について検討していくことになります。

行財政改革推進課
☎0854-40-1024

意見交換(抜粋)

○雲南市が福祉の充実を前面にまちづくりを進めていくのであれば、そのシンボリックな施設になるのではないかと。

○運動を日常化していくには、子どものときから運動に親しむ機会や場を提供していくことが大切であり、拠点施設と他の施設と役割分担をしながらやっていく必要がある。

○中学生や高校生が泳ぐ施設がないので、部活動のないときなど公共交通機関も考慮したプログラムを提供してほしい。

○既存の施設は専門スタッフがいないので利用が少ないのであれば、設備や体制を充実する必要がある。子どもから高齢者まで利用できる拠点施設は必要だと思う。

○東御市では50〜60歳代が多いということだが、雲南市ではターゲットをどこにするのか、維持費はどうなるのかなど課題が多い。

○事業自体は素晴らしいと思うが、施設ができて果たして人が来るだろうかと思う。庁舎建設、病院の市立化などで市の負担が大きくなる

中で、果たして大丈夫なのか心配。

○行政の担当職員の方はどう思っておられるのか、次回以降意見を聞かせてほしい。以前子どもを出雲のスイミングスクールに通わせていたが、持病の喘息も出なくなり、スイミングの効果は理解している。

■会議のまとめ(塩飽委員長)
今後、年齢層ごとの運動施策や施設の利用状況、事業の効果などの実態を出し、市全体としてどういう運動環境・指導体制をつくっていくか議論する中で、拠点施設がどういう機能を担っていくか議論していきたいと考えている。

■今後の予定
これらの意見等を参考に7月末に開催する第3回目の会議では、市内の運動施設の現状、課題を基に、拠点施設が果たす役割などについて検討する予定にしています。

会議の詳しい状況は、雲南市ホームページでもご覧いただけます。

健康推進課
☎0854-40-1018

◆雲南市行政組織見直し検討委員会名簿

区分	氏名	役職・団体名など
学識経験者	毎熊 浩一	島根大学法文学部准教授
識見者	内田 英子	雲南市男女共同参画推進委員
	石田 美幸	島根県男女共同参画サポーター
	佐野 紀子	雲南市人権擁護委員
	石原 和訓	大東町代表
市民代表	武田 弘	大東町代表
	大塚 光則	加茂町代表
	内田 英夫	加茂町代表
	小林 滝光	木次町代表
	多根 章生	木次町代表
	渡部 洋一	三刀屋町代表
	佐々田一博	三刀屋町代表
	岡田 盛行	吉田町代表
	松島 敏夫	吉田町代表
	景山 隆義	掛合町代表
石橋 健一	掛合町代表	
団体代表	藤原 修	雲南農業協同組合
	若林 貞二	雲南市商工会
	山本 重明	雲南市社会福祉協議会
	三浦 省司	雲南市消防団

◆雲南市新庁舎建設市民検討委員会名簿

区分	氏名	役職・団体名など
学識経験者	丸田 誠	島根大学総合理工学部教授
識見者	高岡みづほ	島根県男女共同参画サポーター
	白根三代子	島根県男女共同参画まちづくりネットワーク会議
	藤原 和子	雲南市民生児童委員協議会
	矢壁 敏宏	大東町代表
市民代表	小山 繁樹	大東町代表
	舟木 清	加茂町代表
	加藤さなえ	加茂町代表
	金山 壽忠	木次町代表
	谷岡美栄子	木次町代表
	高尾 良悦	三刀屋町代表
	三浦由美子	三刀屋町代表
	田部 富雄	吉田町代表
	堀江 邦男	吉田町代表
	永瀬 晃	掛合町代表
佐藤真由美	掛合町代表	
団体代表	堀江 徹	雲南市社会福祉協議会
	高橋 儀政	雲南市障がい者協会
	杉谷 博章	雲南市商工会
	吾郷 均	雲南農業協同組合

健康づくり拠点 整備の検討状況

2月に発足した「医療と保健の融合による健康づくり拠点整備事業の在り方に関する検討委員会」の第2回会議が、5月9日に開催されました。会議の検討内容や出された意見などの概要は次のとおりです。

■視察報告(塩飽委員長)
長野県東御市に視察に行ってきたが、市民が日常的に体を動かすために、温泉↓プールでの水中運動↓日常的な運動へという展開がされている。これらを参考に雲南市で実践していくためには、どういう機能をもたせればいいのか、人材育成や指導プログラムなど、本委員会できつくり議論をしていく必要がある。

■雲南市の保健統計(大城副委員長)
雲南市を含む雲南圏域の死亡率は比較的低く、平均寿命や平均余命は長い。医療費はそれほど高くない、運動の時間はやや少ない。さらに詳細に分析して、どういう取り組みが必要かということも議論する必要があるのではないか。

第21回 永井隆平和賞 作品募集

三刀屋町多久和で幼少期を過ごした永井隆博士。放射線医学の研究と原子爆弾により白血病におかされながら『長崎の鐘』や『この子を残して』などの名作を著し、「如己愛人」、「平和を」の願いを全世界に訴えました。その“平和の使徒”永井隆博士の精神を21世紀を担う世代に伝え、人類普遍のテーマに取り組む機会と出会いの場を提供し、明るい日本の未来づくりに期するため、下記のとおり永井隆平和賞の作品を募集します。

募集内容 「愛」と「平和」に対する考えやメッセージを表現した作文および小論文

- [小学生低学年(1〜3年)の部] 作文…400字詰め原稿用紙2〜3枚
- [小学生高学年(4〜6年)の部] 作文…400字詰め原稿用紙2〜3枚
- [中学生の部] 作文…400字詰め原稿用紙3〜4枚
- [高校生の部] 小論文…400字詰め原稿用紙4〜5枚
- [一般の部] 小論文…400字詰め原稿用紙4〜5枚

募集期間 平成23年7月1日(金)〜7月31日(日)【当日必着】

応募方法 応募票に、①題名、②郵便番号、③住所、④氏名(ふりがな)、⑤年齢(児童・生徒は学校名・学年)、⑥電話番号、⑦部門名を明記して、作品と一緒に以下へ郵送してください。

〒690-2404 島根県雲南市三刀屋町三刀屋199番地

永井隆記念館内 第21回島根県雲南市「永井隆平和賞」係

※なるべく所定の応募票(ホームページに掲載)をご利用ください。

※応募後の作品変更はできません。

※応募作品は返却しません。

※応募作品の著作権は雲南市教育委員会に帰属します。

その他 部門ごとに最優秀賞(1名)、優秀賞(1名)、佳作(若干名)を決定します。

発表式典を9月11日(日)、三刀屋町のアスパルで開催します。

詳しくは、教育委員会社会教育課までお問い合わせください。

☎0854-40-1073、FAX0854-40-1029

E-mail shakai-kyouiku@city.unnan.shimane.jp

詳細を雲南市ホームページにも掲載しています。

http://www.city.unnan.shimane.jp/



5/22

伝統文化伝承！ 入間花田植え

ふ るさとの農耕文化を伝える花田植えが掛合町入間地内で行われました。29人のかすり姿の早乙女がはやし子の田植えばやしにあわせて、一列に並びきれいに苗を植えました。約100人が見物に訪れたほか、フォトコンテストにアマチュアカメラマンが多数駆けつけ、入選をめざしシャッターを切っていました。



この花田植えは、戦後途絶えていましたが、入間地区の老人会のみなさんが伝統文化を絶やさぬようにと復活させ、今年で10周年を迎えました。田の神を祭って五穀豊穡を願って田植えを行うもので、早乙女の着る衣装が花のように美しかったことから花田植えといわれています。



5/22

息を合わせて“キャッチ&ロウ”お花見レガッタ



今 回で10回目を迎える斐伊川お花見レガッタが雨の降る中、盛大に行われました。

大会当日は、あいにくの空模様で寒さも感じましたが、男子の部、女子の部など6つのクラスに分かれ、76チームが熱戦を繰り広げました。各チームが河川敷にテントを張り、応援の合間にはバーベキューをして楽しんでいました。この大会でチームの結束力が高まったチームも、バラバラだったチームもあきらめず、来年もこの地で会いましょう!!

5/25

息がぴったり三中！ロープジャンプ大会



例 年チャレンジデーに行っていた雲南市教育長杯ロープジャンプ大会が市内16の小中学校で行われました。昨年、全国一の記録を樹立した三刀屋中学校は、今年も昨年の記録(1,690回)に迫る1,597回を跳び、雲南市内の中学校の部で優勝をしました。

三刀屋中学校の生徒たちは、一昨年まで日本一だった陸前高田市の気仙中学校が地震により大きな被害を受けたことを思い、その仲間たちの分まで跳ぼうと練習に励み全校一丸となって大会に取り組みました。

6/5

緊張した初の大会出場！雲南ジュニア陸上クラブ



島 根県学童通信陸上競技大会が6月5日、安来市の陸上競技場で行われ、雲南市内からは、雲南ジュニア陸上クラブから5人の選手が出場しました。6年生男子1,000mの部で木次小学校の大森雄介くんが優勝したほか、出場した全員が4位までに入る健闘を見せました。

同クラブは、雲南市内の小中学校の児童が加入し、昨年8月に発足したばかりで、今回大きな大会に初めて参加しました。みんな少し緊張気味でしたが、日ごろの練習の力を発揮し頑張りました。

今後も月2回日曜日に練習を行い、市内外で行われる大会へ積極的に参加する予定です。

5/28

一つの思い出になったふれあいコンサート



今 年度末で閉校が決まっている吉田小学校民谷分校で閉校記念事業のふれあいコンサートが行われました。

コンサートは、始めに民谷分校の全児童5人で『メロディ』を合唱、続いてヴァイオリニストの川畠成道さんとピアニストの寺嶋陸也さんの共演で11曲を演奏。二人は、10年来演奏を共に国内外で演奏をされており、気の合った演奏を披露し、観客約130人が演奏に魅了されていました。コンサートの最後には、川畠さんと寺嶋さんの演奏にあわせて、児童5人が『ふるさと』を合唱し、子ども達や地域住民の大きな思い出になりました。

6/5

山王寺棚田で田植え体験



大 東町の山王寺棚田で「田んぼの学校～田植えコース」が行われ、参加した49人(うち子ども14人)が古代米の田植えやサツマイモの苗植えを体験しました。

参加者は「泥だらけになったけど、家族で楽しい時間が過ごせた」「棚田の景色を見ながら食べたおにぎりが最高!」「メダカやカエルがたくさんとれたよ!」と笑顔で話していました。

この田んぼの学校は、地元の山王寺本郷棚田実行委員会が、毎年この時期に開校し、7月の自然調べ、9月の稲刈り、10月の収穫祭へと続いています。



新入職員のひとこと

2階病棟

看護師
森山 文香

この春から整形外科病棟に配属になりました。戸惑いも多いですが、優しい先輩方に日々ご指導いただいています。1日でも早く患者さまに安心していただける看護師になれるよう努力いたします。

2階病棟

看護師
藤原 あずさ

地域のみなさまに元気を届けられますよう、笑顔で日々精進してまいりますので、これからよろしくお願い致します。

3階東病棟

看護師
大坂 朋子

看護・介護度の高い患者さまが多く、忙しい日々ですが、スタッフ一同が患者さまの一日でも早い回復・退院されるよう笑顔でがんばっています。「地域に親しまれ、信頼され、愛される病院」をモットーに、1日でも早く戦力となれるように日々努力していきたいと思っております。

4階西病棟

看護師
江角 美雪

今はまだまだ未熟な看護師で、病棟の業務を覚えることではじめです。先輩方にとっても分かりやすく教えていただき、日々がんばっています。

4階西病棟

看護師
八幡垣 古都奈

4月から雲南市立病院で働いています。これから先輩方にいろいろ教わり、立派な看護師になろうと思います。日々の積み重ねを大事にがんばります。

薬剤科

薬剤師
上代 研吾

まだまだ分からないことばかりで大変ですが、日々頑張っています。不器用ですが精進してまいります。

リハビリテーション科

作業療法士
田原 優

新しい環境でまだ慣れないこともありますが、周りの人たちに支えられながら日々過ごしています。患者さまと一緒にがんばります。「大好きな地元に戻ってきてよかった！」

リハビリテーション科

言語聴覚士
佐々田 翼

以前の職場と異なる点も多く、戸惑ってばかりいます。患者さまだけでなく、その周囲の方々にも寄り添えるよう心掛けて仕事をしていきます。



当日は、ヘリポートに指定された大東市民広場まで医師、看護師を同乗した救急車を派遣し、ドクターヘリで搬送された患者を収容するという役割を担いました。また、ヘリコプター着陸時の誘導訓練も、事務職員を中心に行いました。これから本格的に運行が開始となりますが、特に中山間地においては一刻を争う緊急時の対応として、大いに期待できると思います。

6月からドクターヘリの運行が始まることに伴い、5月16日(月)に想定訓練が行われ、当院も参画しました。ドクターヘリは県立中央病院に配備され、消防署からの要請に基づき医師、看護師が搭乗

ドクターヘリ運行に係る想定訓練の実施について

して救急患者の収容に当るものです。当日は約50名の住民が見守る中、「交通事故患者の収容をドクターヘリに要請し、患者収容後の県立中央病院に連絡するが受入不可との回答があり、雲南市立病院へ搬送する。」という想定で行われました。



展示コーナーのご紹介

【6月の展示作品紹介】



展示者：大東おりづる会
作品：ホテル



展示者：大東幼稚園
作品：雨大好き
～おじいちゃんとおばあちゃんと作ったよ～



展示者：幡屋水墨画同好会
作品：右から
・武田 富恵さま
・渡部 幸矩さま
・山崎 俊夫さま
・若槻 益夫さま
・渡部 富代さま
・田部 美代子さま
・野々村 正子さま

5月12日 看護の日



5月12日に看護の日のイベントを行いました。入院患者さまには、メッセージカードとウェットティッシュを配らせていただきました。メッセージカードは個々の患者さまへメッセージを書かせていただき、また病棟によっては、字の読めない様な患者さまには耳元で、そのメッセージカードを読ませていただいたりしました。外来では、外来の待合室の一部を健康相談コーナーにし、



パンフレットの配布、血圧測定、体脂肪測定、福祉用具の展示、ウェットティッシュ、ハンドタオル、カットパンの配布などをさせていただきました。院内には、職員手作りの看護の日のポスターをはり、玄関にはアレンジフラワー、看護の日の看板を三箇所に設置しました。また、血圧測定をされた45名、体脂肪測定をされた49名の患者さまには、測定結果についての説明をさせていただきました。患者さまも、いつもは機械だけで測っているのでも、こうして説明までしていただける嬉しいなどの声も聞かれました。



7月で**満1歳**
おめでとう

わが家の **HOPE**



田平一真ちゃん・沙葉菜ちゃんのお子さん

まさと
優人ちゃん (木次町西日登)
平成22年7月2日生まれ
まーくん、お誕生日おめでとう♡
可愛い笑顔が大好きだよ♡
大きくなってね♡



田本 洵さん・真奈美ちゃんのお子さん

せいや
晴也ちゃん (木次町下熊谷)
平成22年7月17日生まれ
晴ちゃん、お誕生日おめでとう♡
いつまでも、お兄ちゃんと仲良く
ね♡



藤原隆志さん・恵理子ちゃんのお子さん

かずき
和輝ちゃん (大東町下阿用)
平成22年7月21日生まれ
かずちゃん、1歳のお誕生日おめでとう♡
これからも元気でスクスクと成長してくれること
を家族みんな楽しみにしてるね♡



舟木大輔さん・優美さんのお子さん

ゆうま
佑真ちゃん (大東町仁和寺)
平成22年7月12日生まれ
佑真くんの可愛い笑顔がトトとママを毎日癒しているよ♡
1歳お誕生日おめでとう♡



安部晋吾さん・美佳さんのお子さん

ひめか
妃夏ちゃん (木次町里方)
平成22年7月21日生まれ
ひめちゃんお誕生日おめでとう♡
これからもいっばい笑って楽しく
過ごそうね♡



鳥谷優司さん・織江さんのお子さん

そな
爽南ちゃん (大東町養賀)
平成22年7月15日生まれ
毎日可愛い笑顔の爽南ちゃん。
これからも元気で大きくなってね♡
1歳おめでとう♡



杉原茂雄さん・里美さんのお子さん

らいお
徠桜ちゃん (大東町仁和寺)
平成22年7月4日生まれ
らいお、お誕生日おめでとう♡
ライオンのように力強く♡桜のよう
に人を笑顔にする子に育ってね♡



狩野 徹さん・美香さんのお子さん

みお
美緒ちゃん (大東町田中)
平成22年7月14日生まれ
美緒ちゃんお誕生日おめでとう♡
毎日かわいい笑顔ありがとう♡
家族みんな大好きだよ♡



岩田昌広さん・友香さんのお子さん

すばる
昂ちゃん (掛合町掛合)
平成22年7月28日生まれ
昂君、お誕生日おめでとう♡
これからもヨロシク♡
昂君、大〜好き♡



鳥谷淳志さん・久美子さんのお子さん

れん
蓮ちゃん (大東町下佐世)
平成22年7月29日生まれ
笑顔の運くんに毎日いやされてるよ♡
兄弟皆と元気に育ってね♡
1歳おめでとう♡



長崎 守さん・沙織さんのお子さん

たいよう
太陽ちゃん (加茂町大西)
平成22年7月2日生まれ
いつも笑顔 我が家のマスコット
ちび太♡ お誕生日おめでとう♡
元気いっぱい大きくなってね♡

定住推進に向けて、空き家調査事業を実施します。

田舎志向の高まりから空き家情報を求める方が増えており、定住希望者のおよそ8割が空き家へ入居されています。一方で、空き家情報が不足していて、相談対応に苦慮している状況です。

このため、本年度の定住施策の取り組みとして、市内全域の空き家の実態把握を行うため、「空き家調査事業」を実施します。

【空き家調査の概要】

6名の調査員がそれぞれの担当地域内を調査します。自治会長の皆さまや近所の方に聞き取り調査をさせていただく場合がありますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

《調査内容》空き家の所在地、空き家の所有者・連絡先等 《調査期間》平成23年6月～平成24年2月（終了予定）

《調査の方法》①市内を以下のとおり3つの調査区域に分け、調査員2名ずつの3班体制で調査します。

- ②空き家物件の情報収集（自治会長への聞き取り等）、現地調査（外観調査）を行います。【一次調査】
- ③物件所有者の意向確認を行い、空き家登録制度（空き家バンク）へ登録可能な物件について、建物内の詳細調査を行います。【二次調査】

調査区域	調査員事務所	一次調査の実施時期
大東町・加茂町	大東総合センター ☎43-8168	6～8月 大東町・8～10月 加茂町
木次町・三刀屋町	地域振興課 ☎40-1013	6～8月 木次町・8～10月 三刀屋町
吉田町・掛合町	掛合総合センター ☎62-0300	6～8月 掛合町・8～10月 吉田町

※1 一次調査の時期は、実施状況により変更となる場合があります。
※2 二次調査は、空き家所有者の都合を調整し可能なところから実施します（11～2月実施予定）。

《注 意》・市が不動産取引の仲介をするものではありません。
・調査にあたり、金品の負担を求めることはありません。

調査員紹介

◎大東町・加茂町担当



田部 香織

◎木次町・三刀屋町担当



原田 信二

◎吉田町・掛合町担当



深田 裕子



荒木 正雄



板持 昭徳



谷口 堅一

定住推進員紹介

雲南市では、3名の専属スタッフ（定住推進員）を配置し、定住希望者の相談対応を行っています。

業務内容
空き家情報などの住居情報の提供
就業・就農情報の提供
定住後の生活サポート
定住支援ホームページによる情報発信 など



山根 健 加藤 正澄 兒玉 光明

【問い合わせ】地域振興課 ☎0854-40-1013

8月で満1歳(平成22年8月生まれ)のお子さんを募集!



写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
7月7日(木)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課☎0854-40-1015

- ①お子さんの名前（ふりがな）
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前（ふりがな）
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント（40字程度）

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。





雲南市犯罪のない安全で安心なまちづくりに向けて

近年、私たちの生活は、日常的に様々な犯罪の危険にさらされ、市民に不安が広がっています。雲南市では、だれもが平和で心豊かに暮らせるまちをめざし、昨年12月に『雲南市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例』を制定しました。具体的な施策を展開するための『雲南市犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画』を策定しましたので、今月号からシリーズで内容を紹介いたします。

今回は、雲南市内の犯罪発生などの現状と課題です。

①雲南市における刑法犯認知件数

最近6年間のうち、最も多かったのが平成18年の221件、そのうち窃盗事件が175件発生していました。雲南市では、刑法犯認知件数の約8割が窃盗犯であり、窃盗犯の減少が全体の件数を大きく左右しています。幸いにも市内においては、殺人等の凶悪犯罪は発生していません。

	窃盗	詐欺	器物損壊	住居侵入	その他(暴行など)	計
平成17年	121	20	19	5	12	177
平成18年	175	9	16	2	19	221
平成19年	133	6	20	3	12	174
平成20年	125	6	13	3	10	157
平成21年	145	9	15	6	5	180
平成22年	78	10	10	1	8	107



②雲南警察署に寄せられた犯罪被害等に関する相談件数

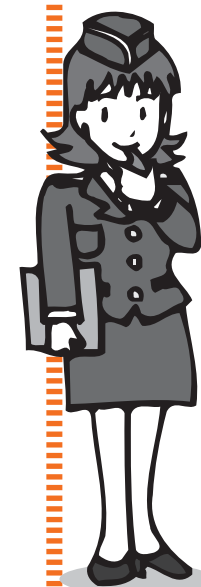
悪質商法に関する相談は、平成17年のピーク時には418件もあり、近年は減少傾向にあります。それでも毎年寄せられる相談の大半を占めています。近年は犯罪被害防止に関する相談(例：家の外で変な音がする、人の気配がする…など)も多く、日頃から不安を感じている市民が大勢いることがうかがえます。

平成21年11月、浜田市において県立大学女子大学生が殺害されるという凶悪犯罪が発生しました。これをきっかけに市民を含めた県民の防犯意識が急速に高まっています。

これまでの警察に依存した地域の安全から、今後は、犯罪被害の未然防止に向け、地域を挙げた防犯対策がより重要であると考えられます。

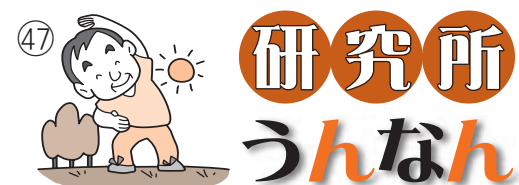
	悪質商法	犯罪被害防止	迷惑行為	配偶者暴力	ストーカー	少年問題	児童虐待	計
平成17年	418	101	22	4	2	1	0	548
平成18年	354	53	20	1	0	4	1	433
平成19年	148	57	14	18	17	0	1	255
平成20年	182	123	14	12	5	5	1	342
平成21年	131	95	20	5	1	5	1	258
平成22年	82	84	11	11	3	7	2	200

※この件数は、雲南警察署に寄せられたもので、市民からの相談に限定したものではありません。



総務課危機管理室 ☎0854-40-1027

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

お散歩・体操で健康づくり

- 健康づくりのために、
- ・ストレッチ(柔軟体操)は毎日
- ・筋力トレーニングは週2日
- ・散歩は1日10分以上(30分)

といった運動が推奨されています。(ACS M/AH A2007)

診等での声かけなどを行いました。アンケート調査からは、キャンペーンの認知度は79%と高く、キャンペーンをきっかけに歩くことや体操を始めた方がモデル地区内で推定738人(40~79歳の10%)いることが分かりました。



身体教育医学研究所うんなん ☎0854-4510300

Hello Everyone

国際交流員(CIR)の迷言コーナー

うん、なんでしょう

こんにちは、スザンナです。



7月4日は私の一番好きなアメリカの祝日です。正式な名前はアメリカ独立記念日ですが、アメリカ人はこの日のことをフォース・オブ・ジュライ(7月4日)と言います。

独立記念日は1776年7月4日にアメリカ独立宣言が公布されたことを記念する日です。アメリカ人の中でも、アメリカは1776年にイギリスから独立したと勘違いする人が大勢いますが、実は、1783年のパリ条約が結ばれた時まで米英間で戦争が続いていて、アメリカはまだイギリスの植民地でした。1783年にアメリカ合衆国は正式にイギリスから割譲して独立しました。

独立記念日は真夏なので、バーベキューをする人が多いです。夏に実家にいた時5月から10月まで週に2、3回ぐらいとなりの家からバーベキューグリルの美味しい匂いがした覚えがあります。



独立記念日を祝う十数年前のスザンナ(左から二人目)

その他に、早食い競争も近年独立記念日に人気を集めています。一番人気のある早食い競争はニューヨーク市のネイサンズ国際ホットドッグ早食い選手権です。テレビで見られます。(しかも、スポーツのテレビ局で!) 2001年から6年連続で小林尊(こげやし・たける)という日本人が優勝しました。ザ・ツナミというあだ名があるそうです。

日本は夏中に花火大会がありますが、アメリカではほとんど7月4日に開催されます。故郷では毎年ミンガン湖沿いビーチで花火大会が開催されます。市民皆が行きたがるので、当日になるとビーチから2キロ以内に駐車できる場所はなくなります。今年は雲南市で、アメリカの独立記念日を祝うイベントを開催する予定です。是非、一緒にお祝いしましょう。

学校に行きにくい児童生徒等の支援施設をご存知ですか？

雲南市では、学校に行きにくい児童生徒や悩みを抱える若者・保護者の支援施設を開設しています。電話での相談は随時受け付けています。利用を希望される方はお気軽にお越しください。いずれの施設も土・日・祝日は休館します。詳しくは各施設または教育委員会学校教育課にお尋ねください。

なかよし教室(小中学生対象)・フレンドクラス(高校生対象)

- 場 所：雲南市なかよしホール(加茂交流センター)
- 特 徴：学習活動支援や体験活動支援(スポーツ活動・調理活動・野外活動など)をします。毎日数名の利用者があり、同年代の仲間と一緒に楽しく過ごせます。
- 開設日：「なかよし教室」は月・水～金曜日 9:00～16:00
火曜日 9:00～12:00
「フレンドクラス」は火曜日 9:00～12:00
- 問い合わせ：なかよし教室 ☎0854-49-8381
学校教育課 ☎0854-40-1072



ふぁーすと

- 場 所：三刀屋教育相談センター内(アスパルの西隣り)
- 特 徴：利用者の希望に応じて自由に過ごしたりスタッフが話し相手になったりします。また、若者や保護者からの相談にも応じます。訪問支援も行います。
- 開設日：月～金曜日 13:00～16:00
- 問い合わせ：ふぁーすと ☎0854-45-5176
学校教育課 ☎0854-40-1072



くらしの消費生活窓口

学習教材の訪問販売にご注意！

【勧誘事例】

『営業員Zは、Aさん宅に「勉強のコツを教えます。」などと、電話をかけ、訪問する約束をした。約束の日の午後8時ごろにAさん宅を訪問し、AさんはZの話聞いた。Zは「3年間のプログラムを作って、計画的に勉強します。」などと告げ勧誘した。Aさんは、商品代金が高額だったため、契約をためらっていたが、Zは、「3年間塾に行くより安い。」などと告げ、勧誘は深夜まで及んだ。Aさんは「またにしてほしい。」と告げたが、Zの勧誘は終わらなかった。結局、Aさんは3年間通じてプログラムがあれば、塾にいなくてもよいと考え、契約を締結した。Zが帰ったのは午前2時ごろだった。翌日、Aさんは冷静になり、商品代金が高額なことを理由に消費生活センターに相談し、クーリングオフを行った。』

このような長時間におよぶしつこい迷惑を覚えさせる方法による勧誘、勧誘目的及び商品の種類の不明示などを不当な取引行為として禁止しています。

「契約を解除したい」と思ったときは、法律で定められた期間内であれば無条件で解約できるクーリングオフ制度があります。原則すべての商品・サービスが適用対象ですが、乗用車など、一部商品・サービスは対象外のものもあります。

くわしくは、消費生活センターにお問い合わせください。 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



島根県消費生活センター
マスコットキャラクター
だまされんゾウくん



夏本番「熱中症」に注意！

「熱中症」という言葉を知っていますか？

熱中症とは暑さによって引き起こされる症状や状態のことを言います。

熱中症は、①からだの中に熱がたまってしまい体温が上昇してしまうこと②水分や電解質が失われることによる脱水症が原因で起こります。高温多湿で風がなく、日差しが強いときに起きやすくなります。

熱射病など重症の場合は、命に関わることもあるので、主な症状を知っておきましょう。

「熱中症の分類と症状」

熱けいれん
手や足がこむら返りのように痛くなります。

熱失神
めまいや立ちくらみのような症状

熱疲労
吐き気や気分不良、嘔吐、頭痛などの症状がでます。また、たくさん汗をかき、皮膚は青白くなっています。

熱射病
もつとも重症な状態で、意識がもうろうとしたり、おかしな事を言ったりします。汗をかいておらず、皮膚は赤く熱っぽく、体温は39℃を超えることがあります。

高齢者や子どもは熱中症にかかりやすい
高齢者の場合は暑さやのどの渇きを感じにくいために、脱水症状や体温の上昇を起します。

乳幼児は、大人に比べると新陳代謝が盛んなため熱が出やすく、また、熱は下がりにくいので熱中症が起こりやすいと言われています。

予防がとて大切
乳幼児に厚着をさせず、大人は通気性のある服装をするようにしましょう。

炎天下に長時間いる場合には、帽子をかぶったり、時々涼しい場所で休憩したり、十分に水分を摂るようにしましょう。

熱中症かな？という人を見かけたなら：
①風通しのよい日陰へ
②水分を摂るよう促す



③意識がない場合は救急車を呼ぶ

早めの対応が、症状が重症にならないためには大切です。また、窓を閉め切った車の中の温度はすぐに高くなりまので、短い時間であっても絶対に子どもを車の中に残したりしないようにしましょう。最近ではペットも熱中症になります。注意してあげましょう。

健康推進課 ☎0854-40-1045

子宮頸がん等ワクチンの無料接種について

雲南市では、今年度、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業を実施しています。

市が委託している医療機関で子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種を無料で受けることができます。

- 【対象者】**
○子宮頸がんワクチン：中学2年生
○ヒブワクチン： } 生後2カ月～
○小児用肺炎球菌ワクチン： } 2歳未満までの乳幼児

【委託医療機関】
・次の表のとおり

注* 委託医療機関でなければ自己負担無しでの接種を受けることはできません。

* 医療機関によって、接種できるワクチンが異なります。

問い合わせ：健康推進課 ☎40-1045

H23. 5月末現在

医療機関名	接種実施ワクチン		
	ヒブワクチン	小児肺炎球菌	子宮頸がん予防
1 雲南市立病院	○	○	○
2 はまもと内科クリニック	×	×	○
3 清水医院(加茂町)	○	○	○
4 横山医院	○	○	×
5 木村医院	○	○	×
6 西村医院	○	○	○
7 川本医院	○	○	○
8 長見クリニック	×	×	○
9 辰村医院	×	×	○
10 よこお小児科	○	○	×
11 和田医院	○	×	○
12 平成記念病院	×	×	○
13 吉岡医院(三刀屋町)	○	×	×
14 渡部診療所	○	○	○
15 田井診療所	○	○	○
1 ぼよぼよクリニック	○	○	○
2 しみず小児科循環器科医院	○	○	○
3 つむらファミリークリニック小児科	○	○	○
4 わたなべこどもレディースクリニック	○	○	×
5 島根県立中央病院	○	○	○
6 島根大学医学部附属病院	○	○	○

市役所からのお知らせ

おめでとうございます

◎全国土地改良事業団体連合会会長表彰 団体の部 金賞
木次町土地改良区
永年にわたり組織運営や、ほ場整備事業など農業生産基盤整備開発に寄与された功績により

◎雲南市体育協会功労者表彰
鶴原 達夫さん（大東町）
坂本 大蔵さん（大東町）
佐々木幹夫さん（大東町）
島根県立大東高等学校女子バドミントン部（大東町）
山崎 峯夫さん（加茂町）
高橋美智子さん（加茂町）
朝山 猛さん（掛合町）

最低賃金引上げに向けた中小企業支援事業

島根労働局労働基準部賃金室
☎0852-31-1158
中小企業相談支援事業
厚生労働省は、生産性の向上などの経営改善に取り組み中小企業の労働条件管理などの相談をワンストップ＆無料

で対応する相談窓口を設置しました。

【問い合わせ】

最低賃金総合相談支援センター
☎080-63427137

中小企業最低賃金引上げ支援対策補助金

事業場内で最も低い時間給を計画的に800円以上に引き上げる中小企業に対して、就業規則の作成、労働能率の増進に資する設備などの導入研修などの実施にかかる経費の1/2を助成します。

【問い合わせ】

島根労働局労働基準部賃金室
☎0852-31-1158

『パーソナル・サポート・センター』開所

島根県雇用政策課
☎0852-22-6562
4月20日に開所した「島根県パーソナル・サポート・センター」は、経済面や精神面などの日常生活に問題を抱える方を対象として、生活や就労の相談に無料で応じる機関

認知症予防教室の参加者募集！

地域包括支援センター
☎0854-40-1043
65歳以上の方を対象に、16回シリーズで認知症予防教室を開催します。

6人程度のグループで、運動と知的活動（料理または旅行のいずれか選択）を組み合わせた認知症予防プログラムを一緒に進めていきます。二人ではなかなか続かないという方も一緒に集まって楽しく認知症を予防しましょう。

【時期】

9月から12月 週1回 2時間程度

【会場】

午前 大東健康福祉センター
午後 三刀屋健康福祉センター

【定員】

各会場12名

【申し込み先】

地域包括支援センターまたは総合センター保健福祉課へ申し込みください。

雲南市民大学 受講生募集

社会教育課
☎0854-40-1073
今年度の雲南市民大学は、これまでのスタイルを一新して開講します。

お話を聞くだけでなく、受講生同士が関わりあいながら楽しく学びます。皆さまのご参加をお待ちしております。

【申し込み先】

受講希望の方は8月1日（月）までに社会教育課へお申し込みください。

【講座の開催期間】

8月から平成24年1月まで（年6回開講予定）

【会場】

チェリヴァホールほか

【時間】

午前10時から11時30分

【受講料】

3,000円（視察研修の費用は別途）

です。常駐する相談員が一人ひとりのニーズに合った支援をコーディネートし、就労に向けて寄り添いながら支援していきます。

【場所】

いきいきプラザ島根 1階（松江市東津田町）

【日時】

土日・祝日、年末年始を除く日、午前8時30分～午後5時15分

【電話】

☎0852-32-5953

【対象者】

松江市内での居住及び就労を希望される方

【相談料】

無料

島根県看護学生修学資金貸与生募集

島根県医療政策課
☎0852-22-6277
島根県では、看護師養成施設や助産師養成施設を卒業後、島根県内の医療機関などで勤務される看護学生さんに修学資金を貸与します。

【特別資金】
対象 県外の看護師養成施設の最終学年または最終学年の1学年前の学年に在学している看護学生の方

募集人数 85人

貸与額 年額60万円

申込締切 7月20日（水）

【助産師特別資金】

対象 助産師養成施設の最終学年に在学している看護学生の方

募集人数 10人

貸与額 年額120万円

申込締切 7月20日（水）

詳しくは、問い合わせいただくか、島根県看護職情報ネット <http://www.shima-kango.net/>をご覧ください。

毎月第3日曜日は うんなん 家庭の日

家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみてください。

7月17日

社会教育課
☎0854-40-1073

電波に関する困りごと相談

総務省中国総合通信局
☎082-222-3333
中国通信局では、不法電波による混信・妨害の相談、テレビ・ラジオの受信障害など電波に関する困りごとについて相談用の電話を開設しました。

【不法無線局による混信・妨害相談】

☎082-222-3332

【テレビ・ラジオ受信障害】

☎082-222-3333

ねんきん定期便・特別便の臨時相談会

場所	日にち
吉田総合センター	8月24日（水）
加茂総合センター	9月14日（水）
掛合総合センター	10月19日（水）
木次総合センター	11月16日（水）

時間はいずれも午前10時から午後3時までです。

市民環境生活課
☎0854-40-1031
日本年金機構松江年金事務所では、市民の皆様の利便を図るため、島根社会保険労務士会の協力により、ねんきん定期便・特別便の臨時相談を実施します。

相談には、ねんきん定期便等をお持ちください。

代理人の場合は委任状が必要で

今月の税金

- ・固定資産税(第2期)
- ・国民健康保険料(第1期)
- ・後期高齢者医療保険料(第1期)

納期限は
8月1日(月)

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

ひとり親家庭等に対する助成制度

子育て支援課

☎0854-40-1044

児童扶養手当

児童2人以上の場合
2人目は、月額5,000円加算。3人目から児童1人増すごとに、月額3,000円加算。

手当を受けられることができる方

次①〜③のいずれかに該当する児童を監護している母または父、または父母にかわってその児童を養育している方が受給できます。

- ① 父母が婚姻を解消した児童
② 父または母が死亡した児童
③ 父または母が重度の障がいにある児童など

※他にもいくつかの条件があります。詳しくは問い合わせください。

■手当の額

監護・養育する子どもの人数や前年の所得などにより決まります。前年の所得(年間収入金額から給与所得控除などを控除した額)が一定額以上であるときは、手当は支給されない場合があります。

児童1人の場合
月額41,550円から9,810円までの10円きざみの額。

児童2人以上の場合

2人目は、月額5,000円加算。3人目から児童1人増すごとに、月額3,000円加算。

■こんな時には届け出を

① 婚姻した場合(届け出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にあるときを含みます)
② 公的年金を受けることができるようになった場合
③ 児童の父または母と同居するようになった場合など

■児童扶養手当「現況届」

8月は、児童扶養手当「現況届」の提出月です。児童扶養手当の受給者の方(所得超過のため支給停止となっている方も含む)は、今後1年間の受給資格を審査するため年1回の現況届を提出することが法律で義務付けられています。

この届がないと12月期からの手当が受けられませんので、ご注意ください。
なお、現在手当の認定を受けている方へは、別途届出を

後期高齢者医療に加入のみなさまへ

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

☆保険証の更新

75歳以上の方(65歳以上で島根県後期高齢者広域連合が障害認定した方を含む)の後期高齢者医療被保険者証(うくいす色)は、平成23年7月31日までお使いいただけます。

- ① 平成23年8月1日からお使いいただく被保険者証(オレンジ色)は、7月末までに簡易書留で郵送します。
② 平成22年中の所得の状況等により、医療機関でご負担いただく割合が8月から変更になることがあります。被保険者証に記載されている自己負担割合(「1割」または「3割」)をご確認ください。

☆「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」の更新

現在お使いの「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」は、平成23年7月31日までしか使用できません。8月以降続けて使用される場合は、市民環境生活課または総合センターで申請してください。

※一定所得以下の方がこの証を医療機関の窓口に提出されると、入院時の医療費・食事代の自己負担が限度額までになります。

☆「後期高齢者医療保険料額決定通知書」の送付

7月中旬に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」をお送りします。平成23年度に収めていただく後期高齢者医療の保険料額や納付方法が書いてありますので、ご確認ください。

☆後期高齢者医療保険料の支払方法

年金からお支払の方は申し出により口座振替に変更できます。

(変更方法)

- (1) 「口座振替」の手続きを金融機関窓口で行ってください。
(2) 納付方法変更の手続きを雲南市役所債権管理対策局

または総合センター窓口で行ってください。その際、口座振替依頼書本人控え用をご持参ください。

※7月29日までに申し出いただきますと、10月分以降の年金からの支払を中止する手続きを行います。後日、納期等を通知書でお知らせしますのでご確認ください。

※口座振替にされた場合、その社会保険料控除は口座振替により支払った方に適用されます。これにより、世帯全体の所得税額や住民税額が少なくなる場合があります。

☆平成23年度保険料の軽減

平成23年度の保険料軽減措置は以下のとおりです。「保険料額決定通知書」に軽減額等が記載されていますので、ご確認ください。

<均等割額の軽減>

次に該当する世帯の被保険者は、「均等割額」が軽減されます。

Table with 3 columns: 世帯内の被保険者及び世帯主の総所得金額(平成22年中の収入・所得)の合計額・条件等, 平成23年度の軽減する保険料額, 均等割軽減の割合

均等割額(39,670円)は、被保険者一人一人に均等に負担をお願いするものですが、世帯主や同じ世帯の被保険者の方の所得の合計が一定の額に届かない場合には、この均等割額から上の表の軽減する保険料額を差し引いた額をご負担いただけます。

<所得割額の軽減>

平成22年中の所得金額から33万円を引いた金額が58万円(年金収入が211万円程度)以下の方は、所得割額が半額になります。

※平成22年中の所得金額が33万円以下の方は、本来所得割がかかりませんので、この軽減の適用はありません。

母子家庭の方が利用できる各種制度

子育て支援課

☎0854-40-1044

■自立支援教育訓練給付金事業

ハローワークでの雇用保険受給資格のない方に限り、医療事務・ホームヘルパーなど

■高等技能訓練促進給付金事業

指定の教育訓練を受講する際、受講料の一部を助成します。

■看護師・保育士などの専門的資格を取得するため2年以上養成機関で修学する際、生活の負担を軽減するため一定期間給付金を支給します。

■母子自立支援プログラム策定事業

児童扶養手当受給者等に対して、公共職業安定所との連携を密にしつつ、きめ細やかで継続的な自立・就労支援を実施します。



広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

市民環境生活課 ☎0854-40-1031

国民健康保険に加入のみなさまへ

国民健康保険料

①国民健康保険料決定通知書を7月中旬に世帯主様あてに送付します。

国民健康保険料は、国保加入者がいる世帯の世帯主様に対して賦課されます。

平成23年度の国民健康保険料の年額を7月に賦課決定し、決定通知書を7月中旬に該当の世帯主様あてに送付します。保険料は7月から来年3月までの9期に分けて納付いただきます。

②医療分および後期高齢者支援分の賦課限度額(年額)が改定されました。

- ・医療分限度額が50万円から51万円に変更
- ・後期高齢者支援分限度額が13万円から14万円に変更
- ・介護分限度額は10万円から12万円に変更

本人の都合によらない離職者(非自発的離職者)の国民健康保険料の軽減制度について

倒産や解雇、雇止めなど本人の意思によらない離職(非自発的離職)者に対して、国民健康保険料が軽減されます。該当する場合は、市役所または各総合センターで手続きをされますようご案内します。

1. 軽減の内容

- ・国保料の計算に用いる前年の所得(※ただし給与所得のみ)を、該当者の方については30/100したものに置き換えて計算します。
 - ・軽減は、平成22年度分以降の保険料が対象で、期間は離職の翌日から、その翌年度の末までの間です(最長2カ年分)。
- ※同一の世帯の、他の国保加入者については通常通りの取り扱いとなります。

2. 軽減対象となる離職者の条件

次のいずれの条件も満たす方が対象です。

- (1) 平成21年3月31日以降に離職した
- (2) 離職日時点で65歳未満である
- (3) 雇用保険の受給資格を有する(もしくは有していた)
- (4) 雇用保険受給資格者証の離職理由の番号が次の場合
⇒ 11、12、21、22、23、31、32、33、34

※なお、(1)以降で再就職し国保資格を喪失し、その後再度離職をして国保に加入されているような場合は最新の状況が上記に該当するかが基準となります

雇用保険受給資格者証 (第1欄) **040**

支給番号	氏名	資格取得年月日	資格喪失年月日	資格取得番号
3200-08-012345-6	マツエ ハナコ	210403	220331	3200-008608-7
性別	生年月日	支給方法(金融機関十一桁号(口部)番号)	求職番号	認定日
女	47	3-360131	8606001-1994012	8645321
住所	住所	住所	住所	住所
経歴				
退職年月日	理由	支給開始年月日	基本手当日額	
210403	060401	210331	11	220331
退職時賃金日額	60歳到達時賃金	特定給付日額	特別表示(欠、一括、返租、市町村)	
9,000	-	120	0	0
受給開始年月日	年	月	日	受給終了予定年月日
公共職業訓練等	技能習得	受給手当日額	支給開始年月日	通付手当日額
受給手当日額	受給開始年月日	特定職種受給手当日額	支給開始年月日	通付手当日額
受給手当日額	受給開始年月日	受給手当日額	支給開始年月日	受給手当日額

<減免対象の離職年月日> 210331以降の日付が対象

<減免対象の番号> 11, 12, 21, 22, 23, 31, 32, 33, 34

3. 届出に必要なもの

- (1) 雇用保険受給資格者証(離職事由の確認のため必ず必要です)
- ※既に雇用保険の受給期間を終え、証がお手元ない場合はハローワークにおいて再交付を受けてください。また事前に上記対象条件に該当しているか、確認されることをお奨めします。
- (2) 印鑑

国民健康保険高齢受給者証

70歳以上75歳未満の国民健康保険加入者が現在お持ちの国民健康保険高齢受給者証は、平成23年7月31日までお使いいただけます。

8月1日からお使いいただく受給者証は、7月末にお送りします。

県営住宅入居者募集

業務管理課
☎0854-40-1061

島根県住宅供給公社
松江住宅管理事務所
☎0852-22-3400

空き室住宅の入居者を募集します。家賃等についてはお問い合わせください。

【募集団地】
上郡団地(掛合町) 3戸
(3DK)

【応募期間】
7月1日(金)～14日(木)

【抽選】
午後5時必着

【入居予定】
8月上旬

【問い合わせ】
8月下旬

みんなで築こう 人権の世紀

しまね人権フェスティバル2011

(※同時開催 人権・同和問題を考える県民のつどい)

今年度のテーマは

しまね発!! 絆と笑顔が明日をつくる

内容は



- ・村崎太郎&次郎のトークライブ&さるまわし
- ・島根サノオマジックの選手による1日人権擁護委員啓発活動
- ・盲導犬デモンストレーション

などをはじめとして、イベント盛りだくさんのフェスティバルです。皆さんぜひご参加ください。

【日時】 7月24日(日) 9:30～15:30

【場所】 くにびきメッセ大展示場

【問い合わせ】 島根県人権啓発推進センター
☎0852-22-6476

農用地区域変更申請は8月1日まで

農林振興課 ☎0854-40-1051

農業委員会事務局 ☎0854-40-1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず県知事に対する農用地区域からの除外の手続きが必要です。農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合も同様に手続きが必要です。

農用地区域とは

鳥根県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域といいます。

農地転用とは

農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外のものにするを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要で、

自分の土地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られるとは限りません。

農用地区域内での転用にはこの農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。

農用地区域からの除外申請の時期は

雲南市での除外等申請の受付は、毎年7月末と1月末の年2回を予定しております。受付後、県との協議等を経て手続きが完了するまで概ね6カ月必要と考えてください。

農用地区域からの除外等のご相談は農林振興課で、農地転用・農地の売買・貸し借り等のご相談は農業委員会事務局で受け付けています。

東日本大震災により被害を受けた方へ

税務課 ☎0854-40-1034

大震災により被害を受けた方は、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署で手続きを行うことで所得税が還付となる場合があります。

そのほか、源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車となった自動車の自動車重量税の還付などの特例があります。詳しくは、大東税務署(☎0854-43-2360)にお問い合わせください。

また、地方税についても、住民税、固定資産税、自動車税等の特例があります。詳しくは、税務課までお問い合わせください。

あなたの「ふるさと寄附金」が被災地支援に

税務課 ☎0854-40-1034

被災地の自治体への寄附金や自治体を通じての被災者への義援金は「ふるさと寄附金」として住民税・所得税の控除

社会を明るくする運動

人権センター ☎0854-42-1767

島根県更生保護女性連盟(松江保護観察所内) ☎0852-21-3767

犯罪や非行のない明るい社会を築くため、今年も全国一斉に社会を明るくする運動が展開されます。その一環として各女性会を中心に取り組まれる「愛の図書募金」活動にご協力をお願いします。

【実施期間】

7月1日～7月31日

- 大仁地区更生保護女性会
会長 久我 俊子さん
大東支部理事長 石原稚津子さん
加茂支部理事長 熱田知江子さん
木次支部理事長 細木 令子さん

飯石地区更生保護女性会

会長 山中 洋美さん

二種混合予防接種を受けましょう

健康推進課 ☎0854-40-1045

ジフテリア・破傷風(二種混合) 予防接種を実施します。市内委託医療機関で個別接種を行いますので、夏休みを利用して早めに予防接種を受けましょう。

【対象者】 小学6年生

【接種期間】 7月1日(金)～8月31日(水)

【接種方法】 市内委託医療機関に、各自で予約後、接種を受ける。

【当日の持参品】
・母子健康手帳
・ジフテリア・破傷風予防接種(二種混合) 予診票

※二種混合の予防接種は、三種混合の1期の予防接種が規定通りに終了していないと効果が期待できない場合がありますので、母子手帳でご確認ください。



子育て支援センター などのスケジュール

だいたう	教室・相談 あおぞら	子育て教室 7日(木) 9:30~11:30 子育て相談 8日(金)、22日(金) 10:00~16:00 赤ちゃん教室 12日(火) 9:30~11:30 テーマ別・水あそび教室(あおぞら保育園) 31日(日) 9:30~11:30 育児相談 大東健康福祉C 21日(木) 9:30~11:00
	子育て サロン	木馬 おおぎ 毎週火・木曜日 9:30~15:30 ほかほかひろば 幡屋交流C 4日(月) 9:30~11:30 うしお 海潮交流C 8日(金) 9:30~11:30 ぽっぽ 佐世交流C 7日(木) 9:30~11:30 おおぎっこサークル 大東健康福祉C 1日(金) 大東健康福祉C 15日(金) 幡屋交流C 19日(火) 佐世交流C 21日(木)
かも	地域サークル 9:30~11:30	大保 毎週水曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) かめも 毎週金曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ、試食の予約:当日9:00まで)
	保育園 開放日	つくしっ子広場 かも 毎週水曜日 七夕会 6日(水) 誕生会 13日(水) みんなでランチ 20日(水) ぶちつくしっ子広場 かもてらす せんずを作るう 22日(金)
きすき	子育てサロン 10:00~	りんごちゃん広場&育児相談(0~1歳半まで) 19日(火) 10:00~
	支援センター かも	色水遊び 5日(火) 10:00~ 七夕(要予約) 6日(水) 9:30~ ミュージックケア(2歳以上対象、要予約) 8日(金) 10:15~ 誕生会(誕生児は要予約) 11日(月) 10:30~ ペットボトル工作(要予約) 12日(火) 10:00~ プール遊び 21日(木)、22日(金)、25日(月) 26日(火)、28日(木)、29日(金) 10:00~11:30 西日登交流C 13日(水) 10:00~12:00
みとや	支援センター きすき	ママのリフレッシュ講座(要予約) 1日(金) 9:30~ 臨床心理士相談日(要予約) 14日(木) 9:30~ 育児相談 15日(金) 9:30~11:00 受付 ベビーマッサージ 19日(火) 10:00~ 妊婦サロン 19日(火) 10:00~
	出前保育	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 日登交流C 20日(水) 高齢者コミュニティーC 27日(水)
よしだ	支援センター みとや	あそぼう広場(水鉄砲で遊ぼう) 1日(金) 赤ちゃん広場(水遊び) 対象:1歳半まで。8日(金) あそぼう広場(ビニールプール遊び) 14日(木) あそぼう広場(ビニールプール遊び) 15日(金) あそぼう広場(ビニールプール遊び) 19日(火)
	保育所開放日	よしだ 6日(水)、たい 6日(水)、20日(水) ブルー&水あそび 20日(水)
かけや	あいあいクラブ	吉田地区 吉田健康福祉C 15日(金) 10:00~12:00
	出前保育	昼食試食会(要予約・締切 13日(水)) 20日(水) 11:00~12:00 保育所開放日 20日(水)、27日(水) 9:00~11:00 夢の子祭り 30日(土) 未定
夢の子	保育所開放日	七夕会(ゴ-ゴ★サロン共催) 分室 6日(水) 9:30~11:00 子育て相談日 分室 13日(水) 9:30~11:00 入間交流会(から母子作り) 入間交流C 21日(木) 9:30~11:30 リフレッシュ交流会 好老C 23日(土) 9:00~11:30
	支援センター 分室・併合体育館	入間地区(ベビーマッサージ) 入間交流C 8日(金) 波多地区 波多交流C 27日(水)
出前保育 9:30~11:30		大保:大東保育園 ☎43-6132 かもめ:かもめ保育園 ☎43-3010 あおぞら:あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500 おおぎ:地域福祉センターおおぎ ☎43-5610 かも:加茂子育て支援センター ☎49-6723 かもてらす:かもてらす(社協加茂支部) ☎49-7306 きすき:木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 社協木次支部:雲南市社会福祉協議会木次支部 ☎42-9080 みとや:三刀屋子育て支援センター ☎45-9500 よしだ:吉田保育所 ☎74-0330 たい:田井保育所 ☎75-0201 夢の子:かけや夢の子園 ☎62-9900 好老C:好老センター ☎62-0727 Cはセンター、市外局番はいずれも0854 ※内容が変更される場合があります。詳細は、各センターにお問い合わせください。

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131
7月の休館日 毎週金曜日、18日(月)、31日(日)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

イベント案内
☆おはなしレストラン 30日(土) 10:30~
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

新着の本(抄) ▼榎庭一樹「GOSICK-ゴシック①~③」▼山本一力「たまゆらに」▼武田邦彦「原発事故残留汚染の危険性」▼奥山景布子「時平の桜、菅公の梅」▼茂木貞純「知識ゼロからのお参り入門」▼長谷部誠「心を整える」▼山田悠介「復讐したい」▼佐伯泰英「熱湯湯けむり」▼残間里江子「人と会うと明日が変わる」▼宮部みゆき「ぼんば悪き」▼有川浩「シスター②」▼湊かなえ「花の鎖」▼司馬遼太郎「司馬遼太郎歴史のなかの邂逅」▼畠中 恵「ちよちよら」▼あさのあつこ「スパイクス」▼東野圭吾「麒麟の翼」▼海堂 尊「ナニワ・モンスター」▼小学館防災チーム「みんなで生き抜く防災術」▼井上淳子「じいじ、ばあばのための孫育ての教科書」▼学研編「ホームベーカリーで焼きたてパン&スイーツ」▼井澤由美子「ポリウム男子ヘルシー女子のラクラク弁当」

木次図書館 ☎0854-42-1021
7月の休館日 毎週月曜日、19日(火)、31日(日)

イベント案内
☆おはなしレストラン 30日(土) 10:30~
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

新着の本(抄) ▼平岩弓枝「諏訪の妖狐」▼万城目 学「偉大なる、しゅららぼん」▼あさのあつこ「たまゆら」▼海堂 尊「ナニワ・モンスター」▼藤堂志津子「隣室のモーツァルト」▼高橋克彦「源内なかま講」▼江上 剛「さらば銀行の光」▼森 絵都「この女」▼北村 薫「飲めば都」▼仁木英之「先生の隠しごと」▼中村 航「奇跡」▼酒井順子「紫室部の欲望」▼渡辺淳一「死なない病氣」▼林 真理子「やんちゃな時代」▼池波正太郎「一升樹の度量」▼落合恵子「積極的その日暮らし」▼スティーン・キング「アンダー・ザ・ドーム⑤⑥」▼山崎直子「夢をつなぐ」▼大田垣晴子「40歳!妊娠日記」▼小池龍之介「超訳 ブッダの言葉」▼茂木貞純、平井有慶「知識ゼロからのお参り入門」▼佐佐木由美子「知らないともらえないお金の話」▼宮田昌一「初めてでもできる『会計』」▼山本ふみこ「足りないくらいがおもしろい」▼イケダハヤト「フェイスブック」▼細川貂々「ぶにぶに」▼垣添忠生「悲しみの中にいる、あなたへの処方箋」▼久田 恵「明るい老後のための一人で生きる練習帳」▼山口智子「掛けたくなる軸」▼タカハシユキ「エブリデイ サンドイッチ」▼岩尾明子「重曹と酢を使って手づくりでナチュラルに暮らす基本」▼小暮幹雄「庭仕事のローテクテクニック」▼月居良子「楽しく学べるおんなのための服作りの基礎」

加茂図書館 ☎0854-49-8739
7月の休館日 毎週木曜日、1日(金)、18日(月)、31日(日)

イベント案内
☆おはなしチューリップたのしい絵本の会 毎月第3土曜日 14:00~
『スティーナとあらしの日』
レーナ・アンデション:作
佐伯愛子:訳 文化出版局:刊

夏が近づいてきました。夏といえば、海。海が大好きなスティーナという女の子のお話です。スティーナは、毎年夏になると、島にあるおいしいちゃんの家泊りにいきます。島のまわりをずかずか歩きながら、岸に打上げられたものを拾って歩くのが趣味です。おいしいちゃんからは嵐みたいだといわれています。

ある晩、本物の嵐がやってきました。スティーナは、ベッドをぬけだして嵐を見に行ってしまう。おいしいちゃんは、海の近くで、怖がっていたスティーナを助けましたが、叱りませんでした。「嵐のときは、二人で出かけること」と、防水ジャケットを着てから、一緒に嵐を体験しに出かけてくれたのです。スティーナは、嵐のなかすばらしい拾い物をしました。なんだったのでしょうか? 潮のかけがりがしてくるような絵本です。夏の読み語りはどうですか?



町	持ち出し日	持ち出し場所
大東町	7月17日 第3日曜	大東町体育文化センター、春殖交流センター、駅前公民館、幡屋リサイクルボックス、佐世交流センター、西阿用集会所下倉庫前、阿用交流センター、下久野リサイクルボックス、久野交流センター、海潮交流センター、須賀リサイクルボックス、塩田交流センター
加茂町	7月3日 第1日曜	自治会単位
木次町	7月17日 第3日曜	斐伊体育館東側ゲートボール場隣駐車場、西日登交流センター、温泉交流センター、日登交流センター、雲南市役所職員駐車場
三刀屋町	7月10日 第2日曜	三刀屋総合センター裏、一宮交流センター、飯石交流センター、鍋山交流センター、中野交流センター、根波生活改善センター

市民環境生活課
☎0854-40-1031

環境省では、2003年度から地球温暖化防止のため、ライトアップ施設や家庭の電気を消していただくよう「CO₂削減ライトダウンキャンペーン」を実施しています。

削減率5/6を下回ることはありません。また、1戸当たりの上限補助額は5万円とします。

※1 申し込み状況により補助率が5/6を下回る場合があります。また、1戸当たりの上限補助額は5万円とします。

ご希望の方は7月15日(金)までに市役所農林振興課または総合センター事業管理課へ申し込みください。



7月の古紙回収
市民環境生活課
☎0854-40-1033

ゴミを減らし、限りある資源を大切にしましょう。リサイクルにご協力ください。

古紙以外の持ち出しは不法投棄となりますのでご注意ください。

●品目ごとに紐でくくる
●一絡みは10kg以内

農林振興課
☎0854-40-1051

鳥根県では鳥インフルエンザ防疫対策として100羽未満の鶏、チャボなど飼養者を対象に、防鳥ネットを設置するための経費(資材費のみ)を補助します。補助率は経費の5/6以内(※1)です。

ご希望の方は7月15日(金)までに市役所農林振興課または総合センター事業管理課へ申し込みください。

9年目の今年は、6月22日から8月31日までの間に実施し、不必要な照明を消灯するよう心がけましょう。

雲南市も木次大橋をライトダウンし、このキャンペーンに参加します。市民の皆さんのご協力をお願いします。

日本一短い感謝の手紙

息子へ
疲れた様子の私を見て、「疲れた?大丈夫?頑張ってるね!」の言葉にどれだけ元気をもらったことか。ありがとう。また頑張れるよ。

地域の子ともたちへ
いつも笑顔でさわやかなあいさつしてくれてありがとう。おかげで、みんなから元気をもらい楽しく過ごせました。

小・中学生のみなさんへ
どこであっても、元気な声であいさつしてくれるのが、とてもうれしです。みなさんからも、居場所の日をとても楽しみにしています。

居場所のスタッフさんへ
お忙しい中、子どもたちの為に出かけて下さりありがとう。こざいます。皆さんのお陰で子どもは、居場所の日をとても楽しみにしています。

毎年、雲南市青少年育成協議会では、子どもから家族や身近な大人へ、あるいは大人から子どもたちへ、日頃の感謝の気持ちを短い手紙にした作品を募集しています。今回紹介した手紙は平成22年度応募作品から抜粋しました。(今回は送る手紙のみ)

雲南市青少年育成協議会(社会教育課) ☎0854-40-1073



ヤマタノオロチ伝説の舞台・雲南を巡る

④ 長者の福竹

ヤマタノオロチに襲われていたアシナツチとテナツチが、クシナダヒメを連れ、山を越えて逃れる時に、一時立ち寄ったのが西日登原の地であったといわれており、その時、村の長者であったアシナツチとテナツチが一本の杖を立てたところ、そこから竹が生えてきたので、「長者の福竹」という地名になったといわれています。

長者の福竹には、もともと竹が生えていましたが、戦時下の食糧増産のために伐採され、サツマイモ畑に転用されました。現在は「難を転ずる」という意味から「南天」の木が植栽されています。

また、アシナツチとテナツチ、クシナダヒメが登った山の峰は「伴昇峰」と呼ばれています。

(古事記より)

アシナツチは、娘を嫁にくれと言った男の名前を尋ねるとビックリした。

高天の原を治めているアマ

テラスオオミカミの弟である

アシナツチは、喜んで娘を差し上げますと言った。

(つづく)



【問い合わせ】商工観光課 ☎0854-40-1054



《アクセス》

- 自家用車
松江自動車道 三刀屋木次ICを下りて、国道314号を奥出雲町方面へ約9km先の交差点(案内看板あり)を左折。飯石ふれあい農道を約4km先の三叉路(案内看板あり)を右折。右折してから400mで目的地に到着。所要時間 約20分

◆「ヤマタノオロチ伝説地」を雲南市観光ガイドがご案内します!!

市内の神話伝承地を巡り、「ふるさと雲南」の魅力を再発見してみませんか? 雲南市観光ガイドが無料でご案内いたします。観光ガイドの利用申し込みは、利用希望日の1週間前までに下記をお願いします。

【申し込み・問い合わせ】〒699-1334 雲南市木次町新市426-7 雲南市産業振興部商工観光課内 雲南市観光協会事務局 ☎0854-40-1054 ☎0854-40-1059 E-mail: shoukougankou@city.unnan.shimane.jp

◆地元で伝わる伝承やパワースポット情報をお寄せください!!

文献や資料に記載されていないけれど地域に古くから語り継がれている神話や伝説、そこに行くと神聖な空気を感じる場所(パワースポット)などの情報をお寄せください。

7月の検診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	4日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	13日(水)	
木次子育て支援センター	15日(金)	
加茂子育て支援センター	19日(火)	
地域福祉センターおおざ(大東)	21日(木)	
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	5日(火)	9:30~
掛合好老センター	26日(火)	
◆両親学級 参加料:500円		
加茂健康福祉センター	23日(土)	14:00~16:00

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	4日(月)	19:00~21:00
田井交流センター	7日(木)	
大東交流センター	12日(火)	
下熊谷交流センター	18日(月)	
掛合まめなかセンター	20日(水)	
三刀屋健康福祉センター	29日(金)	

◆胃がん検診			受付時間
斐伊交流センター	8日(金)	8:30~9:30	8:30~9:30
多根生活改善センター		8:30~9:30	
松笠生活改善センター	12日(火)	10:00~11:00	13:00~14:00
三刀屋交流センター		13:00~14:00	
掛合好老センター	22日(金)	8:30~9:30	13:00~14:00
		13:00~14:00	

◆結核・肺がん検診		
20日(水)、21日(木)、22日(金)		
詳しくは、「平成23年度雲南市成人検診のしおり」をご覧ください。		

◆子宮頸がん検診			受付時間
木次健康福祉センター	12日(火)	9:30~10:30	9:30~10:30
加茂健康福祉センター		13:30~15:30	

◆乳幼児健診				
乳幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	7日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	14日(木)	13:00~(4カ月児) 13:30~(10カ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	13日(水)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	28日(木)	13:00~(1歳6カ月児) 13:30~(3歳児)

◆健康体操教室				
健康体操	加茂健康福祉センター	毎週金曜日	9:30~10:00	
3日体操	加茂健康福祉センター	4日(月) 25日(月)	13:30~15:00	

◆その他相談			
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	13日(水)	13:00~14:30	
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
雲南サロン「陽だまり」	14日(木) 28日(木)	10:00~15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638			
巡回児童相談(予約制)	加茂健康福祉センター	14日(木)	10:00~16:00
【問】出雲児童相談所 ☎0853-21-0007			
交通事故巡回相談	出雲市役所	21日(木)	9:00~15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
アルコールによる困りごと相談(予約制)	25日(月)	13:00~14:30	
【問】雲南保健所 ☎42-9642			

献血

【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願い致します。

雲南合同庁舎	22日(金)	9:00~11:15
木次乳業街		12:00~13:00
島根ダイハツ雲南店		14:30~15:30
島根三洋電機街		16:00~18:15

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854。



国際交流員企画イベント

「アメリカ独立記念日」を祝おう!

7月4日はアメリカの独立記念日です。アメリカ出身の国際交流員スザンナ・デビッドソンと独立記念日に食べる料理を作って交流員やALTと一緒に祝いませんか? 晴れたら花火も行う予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

- 【と き】7月16日(土) 17:00~20:00
- 【場 所】かもてらす
- 【参加費】800円(材料費実費)
- 【対 象】雲南市民
- 【募集定員】高校生以上の市民25名(中学生以下の方は保護者同伴をお願いします)
- 【申込締切】7月12日(火)
- 【申し込み・問い合わせ】地域振興課 ☎0854-40-1014

参加者募集



韓国の中高校生ホストファミリー募集

雲南市が友好交流をすすめている韓国慶尚北道清道郡の中高生が8月16日(火)から19日(金)までの日程で雲南市にやってきます。

期間中は雲南市の中高生との交流を図るほか、1泊2日のホームステイを予定しています。日本の家庭生活に慣れてもらい、日韓の違いや共通点など、交流の楽しさをお互いを感じることでできるよい機会です。皆様からのご応募をお待ちしております。

- 【期 日】8月17日(水)泊または18日(木)泊の1泊2日
- 【受入青年】韓国の中高生(男・女)
- 【受入人数】1家庭に1名~2名
- 【締 切】8月1日(月)
- 【申し込み・問い合わせ】地域振興課 ☎0854-40-1014

雲見の滝 滝開き

7月3日(日) 10:00~
雲見滝神社付近 (三刀屋町多久和)

観光の安全を祈る『雲見の滝』の滝開き

【問】三刀屋総合センター
☎0854-45-2113

だいとうりサイクル推進大会

7月10日(日) 13:30~15:45
大東体育文化センター (大東町大東)

ゴミ処理の現状説明、参加者によるゴミ分別の実践など

【問】大東総合センター
☎0854-43-8162

パークゴルフ場、 グランドゴルフ場オープニング

7月10日(日) 10:00~
明石緑が丘公園 (三刀屋町坂本)

パークゴルフ場増設とグランドゴルフ場
新設によるオープニングイベント

【問】三刀屋総合センター
☎0854-45-2113

第20回夜神楽大会

7月16日(土) 19:30~23:10
神楽の宿 (大東町須賀)

『簸の川大蛇退治』など7演目を上演

【問】海潮地区振興会
☎0854-43-2705

たんぼの学校が開校!! 自然調べコース

7月23日(土)
15:30(受付開始)~20:00
大東町山王寺地区

定員 30家族程度 (定員になり次第締切ります)

参加料 大人1,000円 (子供無料)

募集締切 7月15日(金)

【問】農林土木課
☎0854-40-1053

焼火神社二十三夜祭

7月23日(土) 18:00~
加茂町連坦地

神輿行列、左義長行列、花火大会など

【問】二十三夜祭実行委員会
(雲南市商工会加茂支所内)
☎0854-49-7227

三刀屋天満宮夏祭り

7月25日(月) 19:00~
三刀屋町商店街

お神輿渡御、子ども神輿、花火大会など

【問】三刀屋総合センター
☎0854-45-2111

雲南ジョイントフェスティバル ~障がいがある人もない人も共に住みよい地域づくり~

7月31日(日) 10:00~15:30
三刀屋文化体育館アスパル

映画「ふるさとをください」上映会(小ホール)
第1回 10:00~ 第2回 11:40~

「瑞宝太鼓」公演(アリーナ) 開演 13:30~

入場料 太鼓・映画共通鑑賞券
(前売り券もあります)

当日:一般1,500円、小中学生700円

【問】雲南広域福祉会 地域活動支援センターそよかぜ館
☎0854-45-0020

大東七夕祭り

8月6日(土) 19:30~
大東地区商店街 (大東町大東)

子ども行列、花火大会など

【問】大東総合センター
☎0854-43-8164

●市報うんなん No.80 2011年 7月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・42,760人 (-40)

♂ 男性・20,555人 (-29)

♀ 女性・22,205人 (-11)

🏠 世帯数・13,643世帯 (-8)

平成23年6月1日現在 (先月比)